

公募型プロポーザルに係る手続開始の掲示

次のとおり公募型プロポーザル参加者の選定の手続きを開始します。

令和4年9月5日

福岡北九州高速道路公社 理事長 喜安 和秀

1 業務概要

- (1) 業務名 : データセンター利用による総合情報ネットワークシステムの更新業務委託
- (2) 業務内容 : 現行の「総合情報ネットワークシステム」について、経年劣化した機器類を更新することに併せ、クラウドサービス等を用いた新たな構成を導入し、現行のネットワークシステムの稼働安定性と、より優れた運用効率性を併せ持つ「次期総合情報ネットワークシステム」の構築・運用を図る。
- (3) 業務内容の詳細 : 別紙 1「データセンター利用による総合情報ネットワークシステムの更新業務（特記仕様書）」による（参加資格認定後に開示する。）。
- (4) 業務履行期間 : 契約締結の翌日から令和9年3月31日まで
 - (ア) 工程毎の区分
 - ・要件定義・設計・構築及び移行 : 令和5年3月31日まで
 - ・運用保守 : 契約は工程毎に行う（予定）

2 公募型プロポーザルに参加するために必要な要件

参加者は、下記に掲げる資格要件等をすべて満たす者とする。

- (1) 工事等請負業者の選定に関する細則(平成12年9月20日福北公社細則第8号以下「選定に関する細則」という。)第3条に該当する者でないこと。
- (2) 福岡北九州高速道路公社（以下「公社」という。）における、令和4年度・令和5年度一般競争（指名競争）入札参加資格者名簿（令和4年8月1日版）の電気通信工事又はソフトウェア関連に登録されていること。
- (3) 参加申込書の提出期間の最終日から開札の時までの期間は、公社指名停止等措置要領（平成14年3月11日理事長通達第15号）に基づく指名停止を受けていないこと。
- (4) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、公社発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。また、暴力団又は暴力団関係者を再委託先としないこと。
- (5) 利用を予定するデータセンターは、福岡市近郊又は北九州市近郊にあり、日本データセンター協会（JDCC）が定めるティア3レベル相当以上とする。

- (6) 情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS) の基準を満たす認証 (JIS Q 27001 若しくは ISO/IEC 27001) あるいはプライバシーマークの認証 (JIS Q 15001) を取得していること。
- (7) 平成 24 年度以降に、本業務と同種かつ同等以上 (サーバー 20 台以上及び、ネットワーク機器 120 台以上) 規模のネットワークシステム構築及び運用保守 (発注者支援含む。) 業務を完了し、継続して 5 年以上の実績を有すること。
- (8) 業務責任者 (以下「管理技術者」という。) として、前号の業務に計 5 年以上従事した経験を有する者を従事させること。なお、参加者がシステム導入契約を締結し実施したものに限る。
- (9) 前号に定める管理技術者の資格基準は次のとおりとする。
 - (ア) 参加申込書の提出の日において、参加者と 3 か月以上の雇用関係があることが証明できること。
 - (イ) 情報処理技術者 (ST/SA/PM/NW/DB/ES/SC/SM/AU/AP/FE) 資格 (旧資格の同等レベルも含む。)、Cisco 技術者 (CCIE/CCNP/CCNA) 資格又は Linux 技術者 (LPIC) を有すること。
 - (ウ) 実務経験のうち、1 年以上の指導監督的実務経験年数が含まれていること。

3 公募型プロポーザル手続等

- (1) 担当部課
〒812-0055 福岡市東区東浜 2 丁目 7 番 53 号
福岡北九州高速道路公社 総務部 総務課 情報管理係 電話 (092) 631-3282
- (2) 入札説明書・参加申込書 (別記様式)・特記仕様書等の取得方法
会社のホームページの入札・契約情報ポータル「情報公開システム」よりダウンロードすること。
※アドレス : <https://www.fk-tosikou.or.jp/keiyaku/portal/>
- (3) 参加申込書を提出できる者の範囲
参加申込書を提出する時において、2 の「公募型プロポーザルに参加するために必要な要件」をすべて満たしている者であること。
- (4) 参加申込書の提出期限、提出場所及び提出方法
 - (ア) 提出資料 : 参加申込書 (別記様式 1) から (別記様式 4) に必要事項を記入し、提出すること。
 - (イ) 提出期限 : 令和 4 年 9 月 20 日 (火) 16 時 (必着) まで
 - (ウ) 提出場所 : 上記 (1) に同じ。
 - (エ) 提出方法 : 持参又は郵送によること。(電送による提出は認めない。)
 - (オ) 参加資格要件の確認結果は、令和 4 年 10 月 5 日 (水) までに、応募のあった参加者に通知する。
- (5) 技術提案書及び見積書の提出期限、提出場所及び方法
 - (ア) 提出資料 : 技術提案書の提出について (別記様式 5)、技術提案書、「データセンター利用による情報システム機器の更新業務委託」に係る参考見積書 (別記様式 8) に必要事項

を記入し、提出すること。

(イ)提出期限：令和4年10月25日(火)16時(必着)まで

(ウ)提出場所：上記(1)に同じ。

(エ)提出種別：CD-ROM等電子媒体に書き込み、別記様式5に押印の上添付し提出すること。

(オ)提出方法：持参又は郵送によること。(電送による提出は認めない。)

(6) プレゼンテーションの実施

(ア)提出した技術提案書の内容についてプレゼンテーションを実施する。

(イ)実施日：令和4年10月26日(水)～28日(金)頃を予定

※日時については、各提案者に別途通知します。

(ウ)実施場所：〒812-0055 福岡市東区東浜2丁目7番53号

福岡北九州高速道路公社 1階大会議室

(エ)実施時間：1提案者当たりの説明時間は40分、質疑応答は20分程度を予定。

(オ)出席者：審査会場への入室は6名までとし、主たる説明者は、当該業務への配置
予定技術者とする。

(カ)その他：企業名を明らかにしないこと。

プレゼンテーションは提出した技術提案書の内容とし、説明資料については、公社分を用意する必要はない。また、プロジェクターとスクリーンは公社で用意するが、パソコン等については、提案者で用意すること。なお、公社ネットワークへの接続は認めない。

4 その他

(1) 書類の作成に用いる言語は日本語、通貨は円、単位は日本の標準時及び計量法によるものとする。

(2) 失格要件

次に掲げるいずれかに該当した場合には、失格とする。

(ア)2に掲げる要件を満たさない場合

(イ)参加申込書又は技術提案書類について、提出期限を過ぎて提出された場合

(ウ)仕様書にて提案を求めた事項及び提案と共に提示を求めた図表が一つでも欠落していた場合

(エ)仕様書にて提案を求めた事項又は、提案と共に提示を求めた図表の妥当性が著しく欠けていた場合

(オ)提出書類に虚偽の記載があった場合

(カ)参考予算規模を超えた見積りを提出した場合

(キ)プレゼンテーションの開始時間までに会場に来なかった場合

(ク)審査の公平性を害する行為があったと認められる場合

(3) 技術提案書の特定について

参加申込資料、技術提案書並びに技術提案書に係るプレゼンテーションの内容を基に、あ

らかじめ定めた「技術提案書評価基準」によって評価を行い、一定の水準を満たしたものの
中で最も高い評価値を得た技術提案書を特定し、当該技術提案書を提出した者を契約締結候
補者として決定する。ただし、本業務の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認
められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそ
れがあつて著しく不適當であると認められるときは、次に高い評価値を得た技術提案書を提
出した者を契約締結候補者として決定する。

- (4) 詳細は入札説明書による。